

NEWS RELEASE



T&Dフィナンシャル生命

2025 年 9 月 5 日

各位

業界初、銀行保険窓販の契約締結前交付書面の電子化を実現 ～顧客利便性の向上と業務コストの削減を両立する保険募集業務のデジタル化～

T&D保険グループのT&Dフィナンシャル生命保険株式会社（代表取締役社長：森中 哉也、以下「当社」）は、株式会社池田泉州銀行、第一フロンティア生命保険株式会社、株式会社NTTデータと連携し、銀行による保険募集業務において「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」の電子交付を可能とする募集フローの取り扱いを開始します。

本募集フローは2025年9月8日より株式会社池田泉州銀行にて先行導入され、同行は銀行保険窓販（対面募集）における「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」の電子交付を初めて実現する銀行となります。これにより、保険募集業務のさらなるペーパーレス化が進み、銀行の保険募集担当者の業務効率向上および顧客体験の向上が期待されます。

今後は、保険窓販を行う他金融機関へ本募集フローの展開を進め、銀行による保険募集手続きの完全デジタル化を目指してさらなる事務効率化に取り組んでまいります。

【背景】

当社では銀行の保険募集業務向けに、タブレット端末やパソコンを用いた提案・申込手續の電子化を2018年2月より開始し、2023年11月には保険料振込手續のペーパーレス化により紙伝票記入や営業店での処理などの負担軽減を図るなど、銀行による保険募集業務の電子化を推進してきました。

しかしながら、銀行による保険募集業務においてお客さまへ交付する法定書面である「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」は法令上書面交付が原則となっており、保険募集手續きの中で唯一紙ベースでの提供が継続されていました。そのため、銀行の保険募集担当者による書面事前準備・携行負担、商品改定などに伴う書面差し替えの作業負担などが業務上の課題となっていました。

一方、金融商品取引法等の改正により、書面交付を原則としていた情報提供媒体について、電子交付に関する規定整備が進展したことにより、金融業界では電子交付による大幅な業務効率改善が期待されています。

このような背景から、当社では、株式会社池田泉州銀行や第一フロンティア生命保険株式会社との協議を通じて、電子交付の実現に向けた共通システム仕様策定に参画し、このたび、業界に先駆けて銀行保険窓販（対面募集）における本募集フローの提供開始に至りました。

本件に関するお問い合わせ先

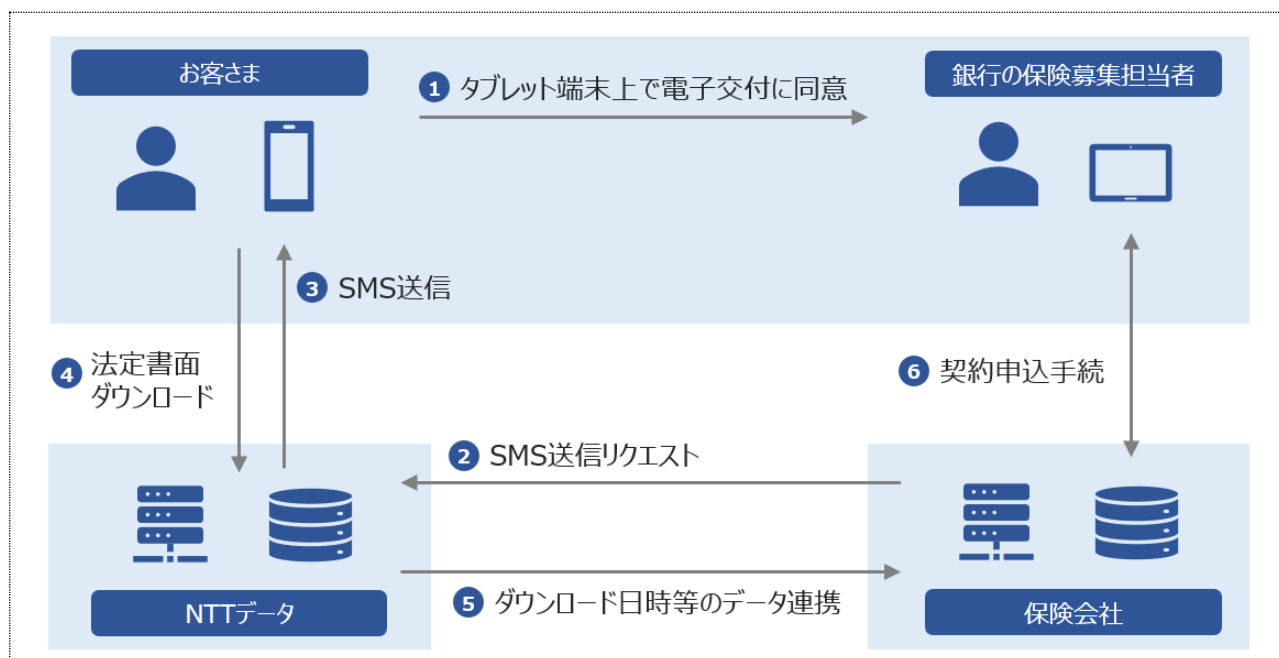
企画部 広報課 mail : koho@tdf-life.co.jp

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

【概要】

本募集フローは、銀行による保険募集業務において、これまで書面交付していた「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」をタブレット端末上での手続きにより、電子的にお客さまに交付するものです。これにより、銀行の保険募集担当者はタブレット端末1台で提案から契約申し込みまでのすべての手続きを完結できるようになります。



また、銀行の保険募集担当者による書面事前準備・携行負担、商品改定などに伴う書面差し替えの作業の削減が可能となり、提案活動時間の拡大が見込めます。加えて、電子交付により、交付漏れ・差し替え漏れといったリスクの低減にも寄与します。

株式会社池田泉州銀行では、本サービスの導入により、書面事前準備・差し替え等の業務が年間約3,900時間削減するなどの成果が見込まれます^注。

お客さまにとっては「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」をスマートフォンなどからいつでも閲覧できるようになることで、書類紛失のリスクや保管の負担軽減など利便性向上が実現します。

保険会社では「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」の印刷・配送削減によるコストメリットが生まれます。その効果を新たなお客さまサービスの企画や品質向上施策に充てることで、さらなるお客さまサービス向上に努めます。

【今後について】

当社は、本サービスを「保険募集手続きの完全デジタル化」に向けた重要なステップと位置づけ、今後も株式会社NTTデータおよび他の保険会社との連携を強化しながら、他の金融機関への展開を進めます。

銀行による保険募集手続きの完全デジタル化により、お客さまは対面やオンラインなど意向に沿ったチャネルを自由に選択でき、銀行の保険募集担当者の準備負担を大幅に軽減することで、より提案活動に集中することができる環境の実現を目指して取り組んでまいります。

（注）株式会社池田泉州銀行における提携保険会社が電子交付に対応した場合の試算に基づく削減見込みです。

以上